



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O TOSHIHIDE AKIZUKI
 8-3-410 NISHIKURACHO ASHIYA
 HYOGO JAPAN

1998年7月 第1号
 Chartered July 20, 1982

標語(1998~1999)

クラブ会長	『楽しく奉仕と活動を』
国際会長	"Positive Commitment to Practical Action" 『さあ! 実行のとき』
アジア会長	"Friendship & Peace Forever" 『友情と平和を永遠に』
西日本区理事	"Positive Commitment to Practical Action" 『さあ! 実行のとき』
中西部長	『初心にかえり、奉仕しよう』

クラブ役員

会長	秋月 利英
副会長	池永 洋宣
"	藤原 正巳
書記	福永 嘉彦
"	芳崎 栄治
"	坂本 哲朗
会計	三浦 直之

月間強調テーマ: 『KICK OFF - EMC』

7月の聖句

だから、キリストと結ばれる人はだれでも、新しく創造されたものなのです。古いものは過ぎ去り、新しいものが生じた。これはすべて神から出ることであって、神はキリストを通して私たちに自分と和解させ、また、和解のために奉仕する任務を私たちにお授けになりました。

(コリントの信徒への手紙二 5章17~18節)

Attention Please !!

会費、諸費用の振込みは下記口座へお願いします。
 大和銀行・梅田支店 普通預金 NO. 6047009
 「センテニアル会計 三浦 直之」
 (会計 三浦 直之)

7月の誕生日

下記の方々です。Happy Birthday!
 坂本 外 2日

6月の出席状況

55.6%でした。当年度のワースト記録タイです。
 欠席の場合は、メイクアップを活用しましょう!

7月第1例会

日時: 1998年7月15日(水) 6.30-8.30 p.m.
 場所: 大阪リーガグランドホテル

司会: 川村 一夫君

1.開会点鐘	秋月 利英 会長
2.ワイズソング	同
3.聖句朗読	田中 穰二君
4.ゲスト紹介	秋月 利英 会長
5.日々の糧・黙祷	同
6.晩餐	同
7.年次総会	議長 秋月 利英 会長
98/99予算案審議	説明 秋月 利英 会長
8.新年度方針表明	秋月 利英 会長
9.事業委員長挨拶	各事業委員長
10.お誕生日祝い	同
11.ニコニコ献金	ドライバー
12.役員会・委員会報告	役員・委員長
13.YMCA ニュース	神田連絡主事
14.閉会点鐘	秋月 利英 会長

7月の例会当番

第3班の皆様です。よろしくお願ひします。
 (田中、山村、秋月、三浦、川越、川村)

6月の盛上げ賞

秋月メン。胸にぐっと来る評価コメントと、
 数々の家庭用品の手配ご苦労様でした。

会員数	例会出席	第1	第2	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員 27名	メン	15名	7名	6月:切手 634gr.	6月: 14,550円
広義会員 0名	メネット	4名	0名	現金 2,500円	
合計 27名	コメント	0名	0名	累計:切手 9,440gr.	累計: 236,145円
出席率 55.6%	ビジター	2名	1名	現金 39,600円	
修正率 55.6%	ゲスト	0名	0名	(明細は別冊"BF報告"の通り)	(クリスマス献金、オークション売上げ、記念献金を除く)
	合計	21名	8名		

哲学者波多野精一博士がその著「時と永遠」の中で、「未来」という言葉を使わずに「将来」という言葉を重視しておられます。同博士によれば、「将来」とは「正に来るべき時」という意味で、時々刻々迫って来るものであると力説されています。

7月はワイズメンズクラブのアクション・カレンダーでは「キック・オフ」の月となっています。新年度はもう始まったのであります。私たちはクラブの将来の運営を「未だ来ない未来」の事柄と考えずに、時々刻々進んでいる時の中にとらえ、三役は勿論、各事業委員会が夫々の持ち場で即刻行動を起こすべき7月であると思います。

今月の聖句に「古いものは過ぎ去り、新しいものが生じた」とありますが、更にその前後にある言葉にも注目しましょう。

(聖句選・解説：黒田厳之)



(栗山次期中西部長の立会いによる新会長交代式)

— 6 月第 1 例会報告 —

(6月17日(水)6.30p.m.)

津田 葉 清政・三浦 直之

6月例会は、若干空席が目立つ中、ピジター2名(山中彬氏、平井雅則氏)を迎え始めました。聖句は、選者自身の黒田君が朗読と解説をされました。

食事の後 6/13~6/14 に倉敷で行われた第1回西日本区大会の参加報告がありました。大会は雨天にもかかわらず大変大勢の方の出席があり、賑やかにとり行われました。参加した会員の皆様よりは、

「部長、事業主任の報告が1人2分間と短く、内容がよく分からなかった」、「大会には不備はつきものだが、勘所を押さえればうまくいく」、「メネットの集いでは大原美術館副館長のお話が大変良かった」、「バナー・セレモニーは以前のような行進入場方式の方が良かった」、「セントラルクラブと八王子クラブのDBC締結が大会の中で行われ、印象的だった」などの感想が報告されました。

次に、新旧会長の交代式が栗山次期中西部長立会いの下で行われました。藤原会長の1年間の労をねぎらうと共に、秋月新会長の今後のご検討を祈りました。栗山次期中西部長が式辞の中で述べられた4つの「I」(アイデア、インタレスト、イニシアティブ、インダストリー)は、聞くたびに示唆に富んだ言葉との感じを深くしました。

続いて、年度最後の例会恒例の優秀ワイズ表彰が秋月君の軽妙な司会で行われた。納得のいく名前賞に拍手が湧いたり、賞品の用途が分からず首をかしげたりと、童心に帰った和やかなひとときでした。

「ニコニコ献金は円安のせいでやや少なめだった」との柴田ドライバーの報告の後、以下の報告があり、

藤原会長の点鐘で本年度最後の例会を終了した。

- (1)西日本区大会での絵ハガキ販売収益、45,000円を震災復興資金として神戸YMCAへ寄付する。
- (2)8/1 関西ののちの電話チャリティー・コンサート協力依頼(切符3枚購入、クラブ1部負担)
- (3)8月例会のピアー・パーティーを、2,3のクラブと「リーガランド・ホテル」で共同開催する。
- (4)ハワイ・トライアングルは、現地クラブの意向もあり、「Brother Club Assembly」に合わせて、'99. 6/26~6/30 の案に沿って準備を進める。

— 6 月第 2 例会報告 —

(6月25日(水)6.30p.m.)

坂本 哲朗

1. 7月例会プログラム：別掲の通り
新年度予算は昨年度を参考に秋月君が作成
2. 8月例会プログラム
開催日時：8月19日(水) or 19日(木) 18.30p.m.
納涼大会：(なかのしま、西、その他クラブと共催の予定)
場 所：リーガランドホテル
会 費：中学生以上6,000円(小学生以下無料)
3. 98/99中西部会大会
テーマ環境問題、講師選定はYMCAと相談
98.10.24(土)「リーガランドホテル」
4. ハワイ「トライアングル」連絡の経過を報告
5. 関西ののちの電話チャリティーコンサート
切符代 5,000円は、年会費に上乘せ請求
6. 大阪クラブ70周年記念祝会 98.10.17(土)

〔クラブ運営について〕

会長：秋月利英君

標語：楽しく活動奉仕を

私が勤めさせて頂くこの一年間、まず第一にYMCAに対するサービスクラブであるというワイズの原点をみつめ、追い求めて行きたいと考えています。

幸い我々のクラブは、神田尚人氏という得難い人材を連絡職員として迎えております。

神田氏着任以来既に2回実施致しました「話し合い」を重ねて、更に徹底した議論の中から、我々に求められる使命に向けて、新たな、そして具体的な一歩を踏み出せるようにして行きたいものと思っております。

第二のポイントはBF事業についてです。最近、ややもすれば現金ポイントに傾斜しがちなこの活動に労力奉仕も『ワイズメンのBF』の重要な要素であると考えていることを再度申し上げたい。

ファンドである以上、資金集めが目的であることは重々承知してはいますものの、私は『ワイズメンのBF』である以上、「金が集まればそれで良い」とは思っておりません。

当クラブでは確認済みですが、私たちは現物ポイントが認められる限り（使用済み切手の相場が最近の円相場のように下落を続け様とも）クラブ員自らの手で整理した切手を、西日本区に届け続ける所存です。

第三のポイントはCS事業についてです。私共のクラブは、CS対象としての地域YMCAを持っておりませんので、社会福祉法人「関西いのちの電話」をサポートすべく活動して参りました。

今年度も、これ迄同様サマーコンサート、講演会、バザー等々「いのちの電話」が主催するイベントには当クラブの総力を上げて協力、支援して行きたいものと考えております。

第四のポイントは、例会研修の内容の充実です。クラブ員の皆様が「出席して良かった」と思って頂けるものにしていかなければなりません。その為の情報収集・意見吸収が必要で、何か仕組みを考えて行きたいと思っております。

何やかやグズグズと書き連ねましたが、どうか意のあるところをお汲み取り頂いて、クラブ員の皆様の絶大なるご支援、ご鞭撻、をお願い申し上げます。次第です。

〔各委員長運営方針〕

◇EMC (委員長：黒田巖之君)

方針：E(クラブ新設)、M(会員増強)、C(クラブをいい状態に保つ)のうち、本年度はMとCに重点をおく。

計画：①昨年度は純増3名の新しい仲間を得たが、本年度も純増3名を目標に会員各位のご協力を期待したい。

②例会出席率の向上を目指す。欠席の場合は他クラブでのメイクアップを奨励する。これは他クラブの運営を学ぶ良い機会にもなる。

予算：前年度通り(通信費 10,000円)

◇BF (委員長：山村幸明君)

方針：BFポイント拠出の意義を認識し、目標達成に努力する。

計画：使用済み切手15kg.以上の収集

◇IBC-DBC (委員長：谷川 寛君)

方針：①もっと多くのメンバーが、ハワイ、香港のブラザークラブを訪問しましょう。

②国内ブラザーを引続き検討中です。

計画：98/99年度は、藤原前会長の方針通りハワイ訪問が実現します。99年6月のハワイでのブラザークラブ・アセンブリーに大阪センテニアルと香港ボヒニアのブラザーが集まる予定です。是非今から予定して参加しませんか。大きなイベントになることでしょう。

◇YEPP-STEP (委員長：谷川 寛君)

方針：①YEPP事業の理解を更に深めましょう。

②西日本区のYEPP事業を支援しよう。

計画：STEPによる短期受入れを検討しよう。

◇Yサ-ASF (委員長：藤原正巳君)

方針：①YMCAの使命、運動基本方針の理解

②大阪YMCAの国際・社会奉仕プログラムの継続支援

計画：①世界YMCA同盟、日本YMCA同盟、大阪YMCAの使命、運動基本方針の会員への徹底

②YMCAとの定期協議の継続による相互理解の促進

③YMCAミャンマープロジェクト、地球環境保全活動等に対する支援の実施

④西日本区ASF事業計画への支援

⑤YMCA人材育成計画への支援

予算：前年度通り

98/99年度事業運営方針・計画-2

◇プログラム (委員長: 秋月利英君)

方針: クラブの活性化は一にも二にも例会に興味あるものか否かにかかっています。仕組み、仕掛けを考え、色々手を打っていかねばならないと考えております。

- 計画: ①8月・12月の例会は「なかのしま」をパートナーとし、他クラブとの交流を増進する機会として活用していきたい。
②一泊研修の年2回開催定着。内容の充実、出席者増を図る。
③第1例会での交流活発化。(席の割当て、盛上げ賞継続)

予算: 前年度通り

◇CS-TOF (委員長: 隅田 保君)

- 方針: ①「関西いのちの電話」の支援継続
②年賀ハガキ当選切手シートの収集強化
③リストコイン収集継続

予算: 「関西いのちの電話」

方針: ①メネット間の親睦を深める

- 賛助会費 10,000
寄付金 20,000 (年2回)
25周年特選 20,000 (9月)
チャリティーコンサート
賛助広告 10,000 (8月)
チケット補助 30,000
バザー- 協賛金 10,000 (11月)

◇プリテン (委員長: 藤原正巳君)

方針: 円滑なクラブ活動と、会員相互間のコミュニケーション増進に役立つ、親しみやすい機関紙を目指す。

- 計画: ①YMCA関係記事の充実
②会員よりの意見・提案などの積極的掲載
③ニコニコメッセージ等個人消息欄の充実

◇ファンド (委員長: 山田孝彦君)

方針: 隅田前委員長の方針を引継ぎ、センテニアルファンドの拡大を図る。

- 計画: ①ビアパーティー、クリスマス祝会などの機会を捉え、オークション、物品販売を行う。特に本年度は中西部会の主催クラブとなる機会を逃さず、収益拡大を図る。
②未使用テレカの収集にメンバーの関心を集め、1枚でも多く収集の努力をする。
③他クラブにも喜ばれる販売物品を開発し、効率的に収益を上げる。

目標: 300,000円

◇ドライバー (委員長: 堀井由里子君)

方針: 前年度の方法を引継ぎ、例会の活性化に役立てばと考えております。

計画: ニコニコ献金の名前通り明るく、さりげなく集めたいと思っております。

◇MET (委員長: 秋月利英君)

方針: 会員相互の親睦を図ると共に、クラブ目的遂行への意志結集のため、機会を捉えては「何か楽しめるもの」を実践していきたい。

- 計画: ①8月・12月の特別例会には(他クラブメンバーと共に)イベントといえるものを考えたい。
②年2回の一泊研修でのエンターテイメントを見直し、一層楽しめるものになりたい。
③年に何回か第1例会の行事の中にMETとしての行事を考えたい。

予算: 前年度通り

◇メネット会 (会 長: 隅田恵子君)

- 方針: ①メネット間の親睦を深める
②YMCA、及びクラブへの奉仕

- 計画: ①YMCAバザーの支援
②「関西いのちの電話」バザーの支援
③例会、メネットナイトの奉仕
④メネット基金のための物品販売

98/99年度 中西部役員・クラブ会長

(中西部役員)

部 長	栗山 佳三	大阪センテニアル
次期部長	加藤 寛尾	
直前部長	石橋 ルキ	大阪豊中
書 記	山田 孝彦	大阪センテニアル
会 計	三浦 直之	大阪センテニアル
連絡主事	田中 真一	大阪YMCA
監 事	今村 一之	大阪土佐堀

(事業主査)

YMCA-ASF	長尾ひろみ	大阪セントラル
CS-TOF	杉浦真喜子	大阪なかのしま
E M C	田中 正彦	大阪茨木
B F	松原 伸幸	大阪
EF-JWF	高橋 敏	大阪千里
IBC-DBC	福永 勝	大阪土佐堀
YEOP-STEP-YIA	北村久美子	大阪西
メネット	隅田 恵子	大阪センテニアル

(部選出代議員)

宇野 義男	大阪
山村 幸明	大阪センテニアル

(クラブ会長)

大阪	三品ミチ子	大阪センテニアル	秋月 利英
大阪土佐堀	道関 和宏	大阪	鄭 度真
大阪豊中	横井 時久	大阪	岡村 千陰
大阪千里	石川 修	大阪セントラル	横田 憲子
大阪枚方	萩原 陽二	大阪なかのしま	井上祐起子
大阪藤原	松下 達男	大阪ヴェクトル	森本 武

連絡主事：神田 尚人

★ 早天祈祷会

日 時：7月17日（金）午前7時半～8時半
場 所：大阪YMCA会館 10Fチャペル
証 し：松下 広子 氏（大阪YMCA常議員）
会 費：300円（軽食代）

★ YMCA福祉セミナー

日 時：7月15日（土）午後1時半～3時半
場 所：YMCAサンホーム（☎787-3733）
テーマ：今、家族に問われていること
講 師：白石大介氏（高槻川女子大大学院・臨床教育研究科教授）
会 費：無料

★ 「安全の日」キャンペーン

大阪YMCAは、7月18日を「安全の日」と定め、毎年キャンペーンを実施しております。この日に因んだ作品を募集しておりますので、奮って応募ください。

テーマ：「安全について」
作 品：作文、写真、イラスト、漫画、短歌
締切り：7月18日
問合せ：本部事務局（☎441-0894）

★ Y's の新しい年がスタートしました。Y's とYの相互理解と協働が昨今のテーマになっていますが、センテニアルの充実した布陣をみるにつけ、「協働を推し進めねば」と思わず力が入ります。環境問題を通じた海外YMCAのサポートなど、具体的な動きも始まっており、センテニアルの今年の動きが楽しみです。協働に向け皆さまの力強いご支援をお願い致します。

—メ ネット コーナー—

《メネットアワーに参加して》

坂本 千春

6月13日（土）、14日（日）と倉敷で開催された西日本地区大会に一家総出で参加しました。

倉敷に着いてメネットアワー会場に移動しましたが、山村、隅田両メネットに合流でき、とてもホッとしました。色々な報告や連絡の後、山野事業主任のお話をうかがいましたが、1年間大役を果たされたせいかとても自信に充ち、輝いて見えました。

ちょうど1年前名古屋でのメネットアワーの時に同じテーブルについて雑談した時から比べると素晴らしい変化です。きっと1年間で色々な経験をされたのでしょう。

ゲストは大原美術館の副館長をされておられる方で、スライドを示しながら美術館の成立ちや、絵画の説明をされましたが、お話はとても興味をそそるものでした。翌日は息子への約束を果たすべくチボリ公園へ行き、その後大原美術館へ戻りました。

同美術館は素晴らしいコレクションがあり、何度訪れても大きな感動を与えてくれます。

今回の西日本区大会は、私たち家族にとって観光満載の旅でした。これで家族の絆も深まったかな？

CS委員長：山田 孝彦

『第1回西日本区大会で絵ハガキ販売』

わがセンテニアルクラブでは、西日本区大会の会場でロビーの一角をお借りして、神戸YMCA復興基金のための絵ハガキ販売を行った。

この絵ハガキは、神戸在住の安田泰幸画伯の手になる“神戸街ものがたり”というスケッチ集から選んだもので、特に震災から復興しつつある街や建物を中心に作成した8枚の組物である。

元々「いのちの電話」の制作になるものであるが、神戸YMCA復興基金の主旨に相応しいデザインということでその一部を買受け、販売することにした。

秋月君がプロに頼んで制作した大きなポスターと、クラブバナーで多くのワイズメンの注目を得、加えてわがクラブアイドルの一人、坂本コメント君がハガキを手にもロビーを歩き回って勤めてくれたりしたかげで、開演までの1時間程の間に190セット売れ、45,000円の収益を得た。

この収益は、西日本区を通して神戸YMCA復興基金に献じます。当日会場でお買上げ下さったワイズメン、お忙しい中いろいろ便宜を図って頂きました岡山ワイズの皆さまに改めてお礼申し上げます。

なお、この絵ハガキ販売はしばらく継続しますので、メンバー諸君の協力をお願い致します。

『いのちの電話チャリティー・コンサート』全面支援

いのちの電話では、昨年に引き続き今年もチャリティー・コンサートを企画しました。

8月1日（土）いずみホールでオルガンとトランペットの競演に、軽い対話による解説を加え、夏の夕べに相応しい爽やかなコンサートにする計画です。

わがセンテニアルは、今年もチケット販売、広告協賛、会場整理など、全面的に協力する予定です。

チケットはすでに皆さんにお手元お届けしましたが、昨年同様の方法で販売、または購入頂きますよう個人としてもご協力をお願いします。

なお、当日のお手伝いについては、後日改めてご案内しますので、その節はよろしくお願い致します。

—6月BFニュース—

BF員長：山村 幸明

◇切手提供者：

秋月君、坂本君、柴田君、鈴木君、隅田君、田中君、中村君、福永君、三浦君、山田君、堀井君、津田葉君、山村君 計13名

◇現金提供者：

栗山君、山田君、山村君 計 3名

（当月合計、本年度累計は第1面に記載）

◇◇◇ クラブ・ソング ◇◇◇

♀♀♀ ニコニコメッセージ ♂♂♂

Once more we stand, new zeal our heart imbuing;
We raise our hand, Our service pledge renewing.
Ne're to deny our motto's claim,
Y's men in fact as well as name.
Always our object to pursue,
We consecrate ourselves anew.

うたえば 心ひとつに ともがき ひろがりゆきて
遠きも近きも 皆ささげて立つやワイズメン
さかえとほまれ豊か まことは胸に溢れん

~~~~~

《会長退任あいさつ》

藤原 正巳

会長の任期が終り1年を振り返ってみた時、様々な思いが心をよぎります。特に次期役員を選任時には色々苦勞しましたが結果的には会員の皆様のご理解により何とか次期秋月会長にバトンタッチすることができ、心から感謝致しております。

また、本年度の最大の課題でありました「会員増強目標3名」につきましても、会員全員の努力の結果、見事目標を達成することができたことは大きな喜びでありました。

『友と語ろう、生き甲斐を見つけよう、感謝を形にしよう』を合言葉にスタートした97/98年度でありましたが、ワイズ活動の永遠のテーマである「クラブ活動の活性化」が今後の課題として残されております。

クラブ活動を活性化させるポイントは、言い古された言葉ではありますがやはり「魅力あるクラブ活動の実践」につきます。

その基本にあるの「会員相互間の気持ちの触れ合い」であり、新年度はプレティン担当としてこの理想に向かっていささかでも貢献できればと考えております。

会長としての任期を終えるにあたり、皆様より寄せられましたご指導とご支援に対し、心より感謝を申し上げます。

また、2年間にわたりメネット会長の重責を担って頂きました中村メネット、「6年間」もの長期間プレティンをご担当頂きました福永メンにも併せて厚くお礼申し上げます。

~~~~~

【個人消息】

- * 山村幸明君が98/99年度の中西部代議員に選出されました。栗山・山田体制のもと、中西部でのご活躍を期待しています。
- * 津田葉清政君が本年4月「関西いのちの電話」の理事に就任されました。当クラブのCS支援先でもあり、本年度の支援にも一層力が入ろうというものです。同君のご健闘を祈ります。

○6月1日から仕事をする場所を変えました。半月程たって何とかやれそうな気になりかけています。そうなることを願って、... (秋月利英)

○息子が資格試験が近づくにつれプレッシャーに押しつぶされています。4度目の挑戦ですので、何とかなればいいのとは思っていても、こればかりは本人の頑張り次第、親もプレッシャーを感じております。(川村一夫)

○来月から中西部長としての役務が始まります。Y'sの奉仕活動がより活発になり、YMCAのパートナーとしての実を上げることができるよう努めています。(栗山佳三)

○今年も親子三代西日本大会に参加できました。拓也(♂5)は夏の十勝ユースキャンプに参加することになりました。

藤原会長も一年間ご苦勞様でした。(坂本哲朗)

○本日は二人の新しいピジターを迎え大変よかったです。Y'sの大会の報告は、夫々の視点が違って面白かったです。(坂本千春)

○藤原会長ご苦勞様でした。秋月新会長頑張ってください。(柴田 健)

○われらセンテニアルの新旧会長交代式が厳粛に行われてよかった。倉敷大会報告が出席者によってユーモアたっぷりで行われた。(鈴木謙介)

○大会はとても楽しかったです。メネット会の今後も皆様のご協力で楽しく活動出来そうです。感謝申し上げます。(隅田恵子)

○久方ぶりの出席の皆様にお目にかかって感謝。(田中穰二)

○2年間のメネット会長にご協力有難うございました。心より感謝申し上げます。(中村幸枝)

○新旧会長交代式はいつも感激するものです。藤原会長ご苦勞様でした。秋月新会長のご活躍をお祈りします。(福永嘉彦)

○梅雨の晴れ間W杯のサッカーをみてファンになりました。西日本区大会のお話を聞かせていただき有難うございました。(堀井由里子)

○畠中様、平井様、入会をお待ちしております。西日本区大会で大いにエネルギーを与えられました。(三浦直之)

○西日本区大会の体験は毎年新しい出会いと感動を与えられます。百聞は一見にしかず、ぜひ皆さん一度参加しましょう。感謝!! (山田孝彦)

○西日本区大会に出席できて感謝。BF100%達成き、皆さんの協力の賜物と主人に代りお礼申し上げます。(山村利子)

【編集後記】

今月からいよいよ未知に船出する苦行が始まりました。第1例会記録の二重依頼など、早くも福永大編集長との違いが浮き彫りにされつつあります。印刷先が変わり、原稿の締切りが早まりました。依頼申し上げますら、お手数ですが「毎月末迄」に藤原までFAX頂ければ幸いです。

表彰状

山田 考 殿

貴方は、当クラブのチャーター以来、15年に亘って安くも無いクラブ費を欠かさず納入され、以てワイズ運動が強力に推進できるよう、資金面から当クラブを支えて下さいました。そのみでなく、ワイズダム及び区・部・クラブが貴方が必要とした時には、貴方は常に、持てる力をフルに発揮されてその要請に応えられました。それら貴方のワイズメンズ活動へのご貢献によって、東・西を通じての日本、否世界に冠たる我が大阪センテニアルクラブの、挑戦的でありながら心温かく、かつ自由闊達な風土と伝統が形作られたもので、これからも末永く伝えられていくものと信じて止みません。

チャーター15年を記念し、当クラブの歴史の、最初から今日に至る迄のご献身に感謝申し上げて、ささやか乍ら副賞を添え、表彰させて頂くものであります。

1997年11月19日

ワイズメンズクラブ国際協会・西日本区・中西部

大阪センテニアルクラブ会長 藤原 正 巴

